

品川区シルバー人材センター  
平成 25 年度事業報告

公益社団法人  
品川区シルバー人材センター  
会 長 戸 川 五 郎

# 1. 事業実施状況

## 概 況

公益社団法人として、運営の基本である会員増強、新たな就業開拓と就業機会の提供、お客様の信頼とリピーターの確保、安全就業体制の確立、安定した経営の確保等明るく暮らしやすい地域社会を創造する地域の一員として活動いたしました。

平成 25 年度は、会員数の減少、公共部門からの受注減、緊急雇用対策事業の終了による補助金のカット等により一段と厳しい年になりました。

このような状況の中で、シルバー人材センターの役割はどうあるべきか、また、区民の期待は何か、地域に貢献できるセンターとして如何に発展させていくかを真剣に考え運営に取り組んできました。

以上の観点から、平成 25 年度の事業実績について報告いたします。

平成 25 年度は前述したように大変厳しい年になりましたが、昨年実績を何とか確保すべく「シルバー人材活用ガイド」や「会員募集・仕事募集パンフレット」の全戸配布など、様々な工夫と臨機応変な取り組みにより、PR 活動の強化やきめ細かい受注が可能となるよう心がけましたが、残念ながら昨年実績を 1,678 万円下回る結果となってしまいました。

この原因は、主に公共部門からの受注が 4,050 万円減ったことによるもので、この減額分を民間からの受注で補おうと努力した結果、1,678 万円の減になったもので、評価に値する数字と言えます。

今年度の実績といたしましては、会員数 2,614 名（対前年 12 名減）、年間受託件数 16,931 件（対前年 223 件増）、年間受注額 12 億 8,803 万円（対前年 1,678 万円減）と言う結果となりました。

厳しい状況下において、このような実績が確保されたのも、会員の皆様の御協力と区民の皆様の御理解によるものと深く感謝しております。

また、平成 25 年度も、就業中および就業途上の事故防止について年間を通じて取り組みを継続いたしました。が、傷害事故 26 件、賠償事故 6 件発生し、都内 58 センターの中でワースト 3 という不名誉な記録を残してしまいました。

安全就業は何よりも優先すべき課題であることから、平成 26 年度も安全管理委員会活動の充実を図り、事故防止を重点項目として取り組みを強化してまいります。

今年度は、中期計画の 2 年目に当たりますが、本計画で定めた目標に対し、会

員数は 386 名減となっていますが、契約額につきましては公共部門からの発注が減る中で 1,878 万円の減で抑えられたことは評価できる内容だと思います。また、民間受注額については目標を大幅に上回るなど大きな成果を残すことが出来ました。

今後も、センター運営の理念である「自主・自立」と「共働・共助」に基づき、一層の活動活発化に向け取り組みますので会員の皆様の御理解と御支援をお願いいたします。

## I. 事業目標・事業実績について

シルバー人材センターを取り巻く環境は依然として厳しい年度となりましたが、事業開拓チラシや「シルバー人材活用ガイド」の配布及び就業開拓専門員を含め積極的に新規事業の開拓等、就業機会の提供に取り組んでまいりました。

その結果、平成 25 年度は会員数・就業実人員以外については、当初の事業目標を達成することができました。

しかし、会員数は目標の 2,700 名に 86 名届かず、就業実人員は、目標 2,300 名に 27 名およびませんでした。多くの会員さんが就業されました。

区 分	当 初 事 業 目 標	事 業 実 績		
		実 数	目 標 と の 比 較	前 年 度 比 較
会員数	2,700 名	2,614 名 (男性1,506名,女性1,108名)	△ 86 名 (3.2%減)	△ 12 名 (0.5%減)
受託件数	年 間 16,000 件	16,931 件	931 件 (5.8%増)	223 件 (1.3%増)
契約金額	年 間 12 億 5,000 万円	1,288,031,145 円	38,031,145 円 (3.0%増)	△ 16,777,122 円 (1.3%減)
		内 公 共 423,837,329 円		△ 40,466,899 円 (8.7%減)
		内 民 間 864,193,816 円		23,689,777 円 (2.8%増)
就業延 日人員	年 間 30 万 4 千人	324,470 日人	20,470 日人 (6.7%増)	△ 4,908 日人 (1.5%減)
就業実 人 員	年 間 2,300 人	年 間 2,273 人	△ 27 人 (1.2%減)	△ 3 人 (0.1%減)

## II. 公益目的事業について

### 事業1 就業機会提供事業

#### 1. 就業機会確保事業について

週1回・1回2時間等といった、小さな仕事も積極的に受注し、少しでも多くの会員さんの就業機会確保に努めました。

また、品川区にもお願いし、シルバー人材センターで出来る仕事の受注に向けて積極的に働きかけ、緊急雇用対策の補助金が平成24年度で終了した「喫煙マナーアップ啓発事業」を区の独自財源で受注することが出来ました。

#### (1) 受託事業について

引き合いや受注した仕事については、スピーディーに顧客と連絡をとり、内容の詳細を調整し、会員へ提供した結果、今年度の受託件数は前年度を223件上回ることが出来ました。

#### (2) シルバー保険・無料職業紹介事業等について

##### ア. 平成25年度の事故状況

シルバー保険の対象となった事故は、傷害事故が26件（内訳は就業中が15件、往復途上が11件）、賠償事故は6件でした。

##### イ. 無料職業紹介事業の実施について

センターが実施した職業紹介事業実績は、求人登録者30名、求人件数は民間の4件で、就職決定者は17名となりました。

一方、社会福祉協議会と連携し、実施している職業紹介事業実績は、求職登録者は、目標800名に対し587名（達成率73%）でしたが、求人件数は、目標1,000件に対して1,334件（達成率133%）、就職決定者は、目標300名に対し436名（達成率145%）で、求人件数と就職決定者数はいずれも目標を達成することができました。

施策の一環として、合同就職面接会を2回、出張求職登録会を2回、再就職支援講習会を12回、ミニ就職面接会を7回開催し、成果を得ました。なお、無料職業紹介事業は、法改正により平成25年度をもって終了しました。

#### (3) 就業開拓組織活動について

地域班・地区委員会は、会員相互のコミュニケーションの円滑化や未就業会員の解消、新規の就業開拓に積極的に取り組み、「共働」「共助」のシルバー人材センター事業理念の実現をめざし以下の取り組みを実施しました。

地区全体会の開催 各地区 年2回

地区全体会の際、シルバー人材センターのポスター（仕事募集・会員

募集等)を掲出するよう依頼したところ、多くのポスターが品川区内に掲出されシルバーの宣伝に大いに役立ちました。

#### 地区委員長連絡会の開催 年12回

新入会員研修会に合わせ地区委員長連絡会を開催し、新入会員に地区委員長の紹介等を行いました。また、つまみ食いウォークの道案内会員等の募集依頼をし、地区から就業会員を推薦してもらい就業に結びつけました。

#### 地区委員会の開催 随時

地区全体会開催や会報「シルバーしながわ」の配送にあわせ適宜、地区委員会を開催しました。

#### (4) いきいきプラザ事業について

「荏原いきいきプラザ」では、福祉的就業の場として開設から19年を迎え、封入作業や検品作業などの内職作業を積極的に受注しました。作業する会員も高齢化が進み、平均年齢80歳 最高年齢96歳で、いきいきと仕事に取り組みました。皆さん元気に内職に励み、安定的な運営に努めました。また、仕事が忙しい時だけ会議室で作業する臨時班も結構仕事があり、就業相談等の時に部屋が使えない等活況を呈しました。

#### 2. 就業機会拡大推進事業について

就業開拓専門員が、区内外の不動産業者へ約1,900通のダイレクトメールを送付した他、区内全域でポスティングを行い中小マンションの清掃や技能系職種の就業機会拡大を図りました。問い合わせがあればすぐに打ち合わせに伺い就業に結びつける努力をしました。

区内、約10万8千世帯に『シルバー活用ガイド』を配布し、就業機会の確保やセンターの周知を図りました。

#### 3. いきいき社会生活応援事業について

区の「企画提案方式による事業」として支援を受けた、地域コンビニサービス事業並びに介護周辺サービス事業は、全区的なサービスの拡大、サービス提供内容の多様化等について積極的に取り組みました。

また、会員の親切・丁寧な仕事ぶり・迅速な対応等により、リピーターも増え区民の皆様大変喜ばれております。

#### 4. おさらい教室について

区の補助を受けて、低所得世帯の子ども向けの学習教室事業を、低廉な授業

料で実施しました。平成 25 年度は小学 3 ～ 6 年生を対象とし、各学年週 1 回の授業を行ない子どもの基礎学力向上を目指しました。生徒数は昨年度より 4 名の増となりました。

○小 3 ～ 小 6 各学年 1 クラス 生徒総数 29 名

## 事業 2 普及啓発事業

### 1. チラシなど多様な媒体で PR を実施

PR チラシを新入会員約 230 名が 6 万 9 千枚、1 年を通して配付しました。チラシを配る事は体験した事がないけれど「案外、楽しかった」という意見もあり、自分の家の近所や、少し遠い場所でも果敢に挑戦してもらった結果、新しいお客様の獲得に多大な効果をあげました。また、区広報に会員募集記事を載せて頂いた結果、多数の新入会員獲得に繋がりました。

11 月と 3 月には、今年度の目玉事業「保存版シルバー人材活用ガイド」を区内に 10 万 8 千部配布し、区民の皆様や事業所に広く PR しました。その結果、新入会員やお仕事の獲得に効果を挙げる事ができました。

### 2. イベントへの参加

4・10 月「みどりと花のフェスティバル」10 月「武蔵小山商店街のわいわいワゴンセール」11 月「大商業まつり」2 月「品川区消費生活展」などのイベントに地域の一員として参加しました。また、今年度は区民まつり（品川第 1、八潮地区）に出店しました。包丁砥ぎ延べ 575 本、PR グッズ 2 千 8 百個を配付しシルバー人材センターの事業 PR・会員募集に努めました。

### 3. ボランティア活動

10 月 7 日（月）荏原在宅サービスセンターへ恒例となったボランティア慰問を参加会員 17 名で実施しました。会員による手品やアコーディオン伴奏での荏原音楽倶楽部による合唱で「里の秋」「赤とんぼ」「故郷」など 6 曲を施設の皆さんと一緒に歌いました。中には懐かしさのあまり、目に涙を浮かべている方もおり、充実した時間を過ごすことが出来ました。

### 4. シルバーしながわ・事務局だより

#### (1) シルバーしながわ

写真を多用しわかりやすい紙面づくりを心がけました。また、就業現場風景や会員インタビューを載せるなどし、より身近にシルバーを感じても

らえるよう取り組みました。また、発行月1日の定時発行を実施しました。

年間発行回数…4回（4月・7月・10月・1月）

## (2) 事務局だより

会員向けの月刊「事務局だより」は、限られた紙面の中、タイムリーで実用的な情報を掲載し、配分金明細書に同封するとともに、未就業会員の方の為に各事務所にも置くようにしました。

年間発行回数…12回

## 事業3 研修・講習事業

### 1. 新入会員接遇研修

センター事業の基本を理解してもらうとともに、就業の際の注意点や接遇の大切さを理解してもらう研修会を実施しました。

年間実施回数…12回

対象会員…平成25年度新規入会者 295名

### 2. 東京しごと財団の就業支援講習会の活用

東京しごと財団が開催した「就業支援講習会」を活用し、会員の就業拡大がはかれるよう、「事務局だより」や地区委員長会等を通じ会員への周知を行いました。

その結果、ステップアップ接遇・パソコン・家事援助サービス・毛筆筆耕等の講習会に多数の会員が受講し、成果を上げることができました。

## 事業4 調査研究事業

平成24年度より4カ年にわたり計画された「公益社団法人品川区シルバー人材センター中期計画」の計画事業具体化のため、就業分野の拡大や就業支援講習会、経営基盤の強化等に取り組みました。また、会員の確保のために何が必要かを検討し、魅力ある仕事の確保やシルバーの知名度向上の為に、シルバー活用ガイドの作成をおこない、区内10万8千世帯に配布しました。平成26年度も残り半分を配布します。

## 事業5 相談事業

### 1. 理事による就業相談

お客様発注内容一覧表発行日の毎月第2木曜日にあわせて、午後1時から午後4時まで理事による会員向け就業相談を本部および荏原支部で実施し、会員の就業に繋げました。

年…12回

### 2. 入会出張相談

会員増強の一環として、区民に身近な地域センターにおいて、10地区の委員が出張しセンター事業や入会手続き等について、説明、相談を行いました。

○実施回数 10回 相談者 47名

## 事業6 安全就業推進事業

### 1. 安全管理委員会の確立と安全管理基本計画、実施計画策定の準備

担当理事と職群班の代表による、安全管理委員会を年4回開催し、年間を通じて安全意識の向上と事故防止対策を実施しました。

### 2. 安全就業強化月間

安全就業キャンペーンとして、東京しごと財団が7月に設定した「安全就業強化月間」及び11月にセンター独自の取り組みとして「秋の安全就業強化月間」を設け、次の事業を実施しました。

- (1)「安全意識啓発パンフレット」を2回(7月・11月)就業会員全員に配布しました。
- (2)「事務局だより」や「シルバーしながわ」を活用し、安全就業や就業途上の事故防止のPR、健康診断受診促進による自己管理の徹底を図りました。
- (3) 地区委員会、地区全体会等において、安全管理委員等が「傷害事故の事例と事故防止」や「安全就業のしおり」を活用し、安全就業の意識の向上を図りました。

また、区内警察署署員や健康大学しながわ職員を講師として「自転車の安全な乗り方」「交通事故の現況と防止対策」「安全就業を支える健康な身体づくり」「品がら体操」等の研修を実施しました。

- (4) 安全標語の垂れ幕を安全就業強化月間中、本部・荏原支部・東大井支所・ゆたか支所・大井作業所に掲出しました。
- (5) 安全就業強化月間と年間を通して、安全就業グッズを配布し、会員の意識向上を図りました。



(6) 転倒による事故防止を図るため、品川健康センター健康運動指導士による「加齢に伴う身体機能の変化と自覚」と「体力維持についての講習会」(参加人数 41 人)を実施しました。

(7) 安全就業(転倒による事故防止や日常の健康管理等含む)に関する標語の募集(応募数 56 点)を行い、入選作品の表彰を 1 月の理事会で行いました。

### 3. 安全就業グッズの配布と自転車総合保険の加入斡旋

(1) 新入会員を対象に、安全就業用帽子の配布を行いました。

(2) 熱中症対策として安全グッズ「スーパーネックール」を希望会員へ安価で販売しました。

(3) 各事務所来訪会員に夏場の「熱中症対策塩飴」及び年間を通して「のど飴」を配付し、安全就業の呼びかけを行いました。

(4) 安心して就業できる環境づくりの一環として自転車事故による傷害や賠償に対応できる自転車総合保険の加入を斡旋しました。

保険加入者数 平成 25 年 10 月 1 日 400 人

### 4. 職群班等の研修と巡回指導

(1) 安全就業促進のため、職群ごとに行う会合等において、「傷害事故の事例と事故防止」や「安全就業のしおり・パンフレット」を活用し、安全就業意識の向上を図りました。

(2) 第 4 ブロック・しごと財団が主催する安全講習会へ役員・会員が参加しました。

(3) 巡回指導について

安全管理委員会の委員により、就業現場(植木剪定現場、公園清掃、マンション清掃、児童通学確認業務、喫煙マナーアップ啓発事業、駐輪場管理、施設管理業務等)の巡回指導を 5 月から 12 月までに 7 回実施し、危険が予測される事例の改善を行いました。

## Ⅲ 収益事業

国有地・所有地をセンターが道路占用許可や行政財産の使用許可を得て、駐車場として経営し約 763 万円の実績を上げました。また、国と都の本来の目的である道路の整理・整頓の為、毎日清掃し、不法駐輪・駐車撤去に努め環境整備に努めました。

## IV 法人運営（法人会計）

公益法人の機関運営は、会費収入その他で運営することとなっているため、簡素な法人運営に取組み、定時総会を6月に開催しました。

### 1. 平成25年度定時総会

開催日時 平成25年6月14日（金） 午後1時30分～  
開催場所 品川区東大井5-18-1 きゅりあん（大ホール）  
会員数 2,676名  
出席会員数 1,870名（内委任状1,359名）  
定足数 1,338名（会員数の2分の1）  
議 案

第1号議案 公益社団法人品川区シルバー人材センター  
平成24年度決算報告

第2号議案 理事選任の件

報告事項 公益社団法人品川区シルバー人材センター  
平成24年度事業報告

公益社団法人品川区シルバー人材センター  
平成25年度事業計画及び収支予算書

### 2. 理事会

事業の全体状況や会員の現状など運営全般を適宜把握し、環境の変化に機敏に対応した管理と経営を行うために理事会等を開催しました。

理事会 年…12回開催

三役会 年…11回開催

## 2. 会 員 の 状 況

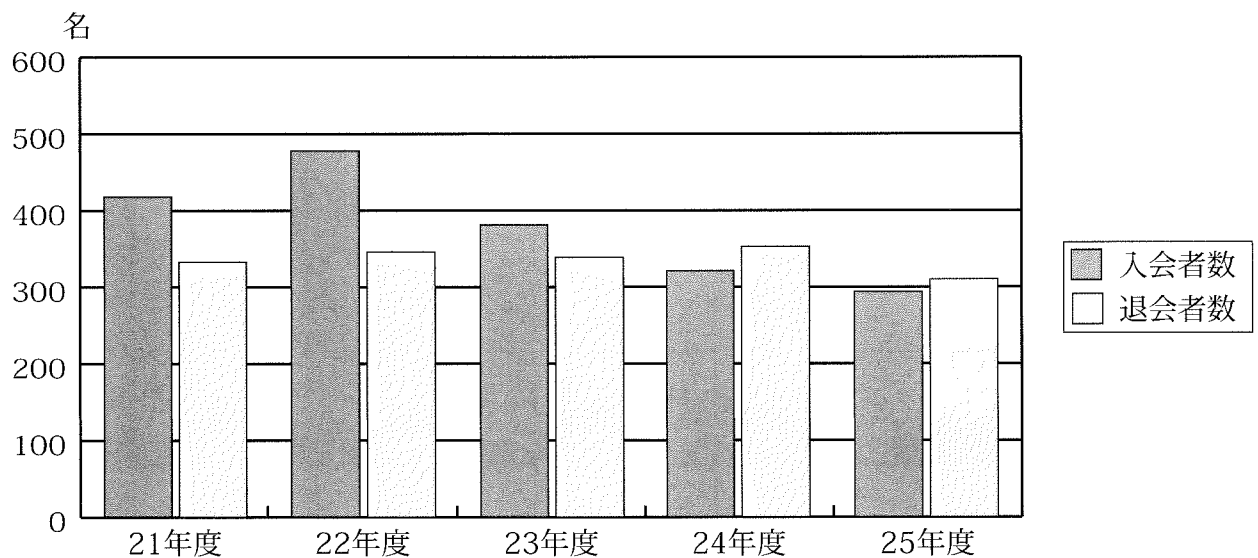
### (1) 会員の入退会者数

年 月	入 会		退 会		月末会員数		
	男	女	男	女	男	女	計
25. 4	46	46	15	27	1,545	1,131	2,676
5	19	20	19	12	1,545	1,139	2,684
6	10	13	41	44	1,514	1,108	2,622
7	16	4	11	10	1,519	1,102	2,621
8	8	2	9	8	1,518	1,096	2,614
9	14	18	8	5	1,524	1,109	2,633
10	17	13	5	3	1,536	1,119	2,655
11	8	6	3	0	1,541	1,125	2,666
12	6	4	7	2	1,540	1,127	2,667
26. 1	5	6	9	9	1,536	1,124	2,660
2	4	7	7	6	1,533	1,125	2,658
3	2	1	29	18	1,506	1,108	2,614
合 計	155	140	163	144			

#### 退会理由

病 気	111 名	就業機会なし	5 名
就 職	29 名	家庭の事情(介護等)	14 名
死 亡	39 名	会 費 未 納	1 名
転 居	29 名	加 齢	51 名
希望する仕事なし	8 名	そ の 他	20 名
		合 計	307 名

### (2) 会員の入退会者数の推移（過去5年間）



区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
入会者数	412	479	384	318	295
退会者数	330	341	335	349	307

### (3) 会員の年齢別内訳

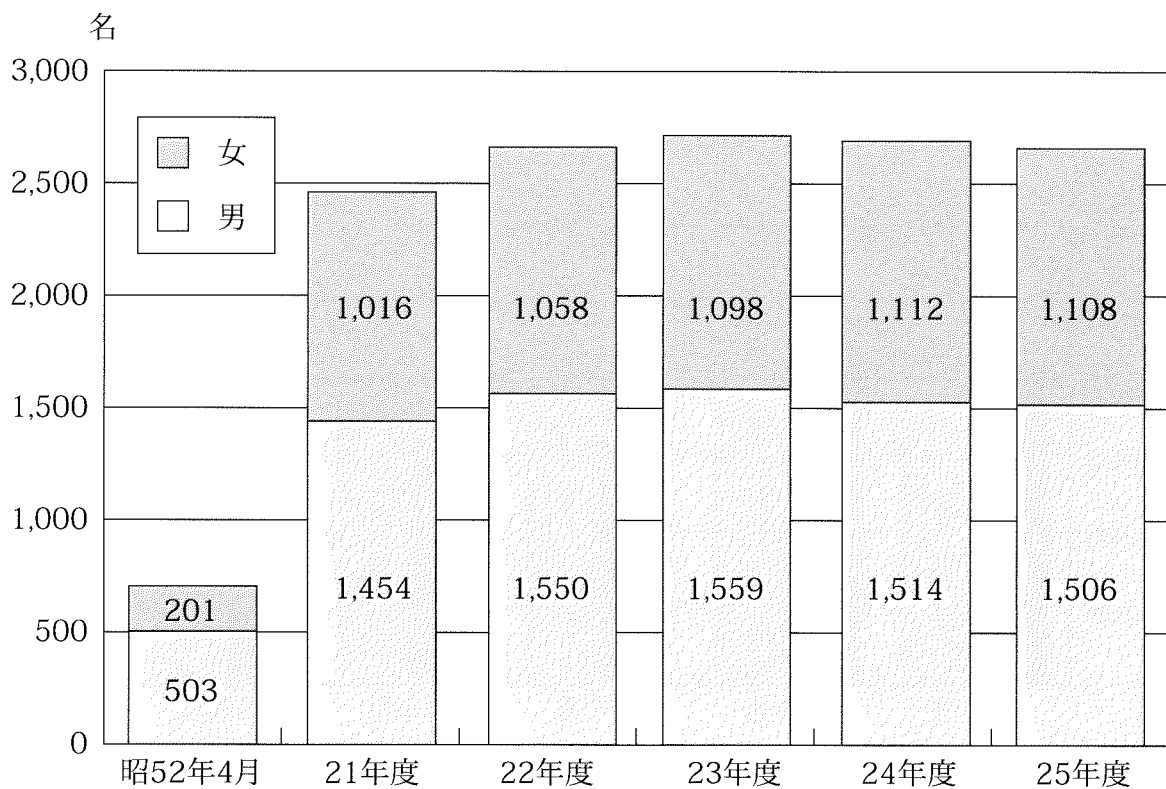
平成26年3月31日現在

	60歳未満	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	合計
男	0	80	285	501	384	256	1,506
女	1	50	231	388	285	153	1,108
計	1	130	516	889	669	409	2,614

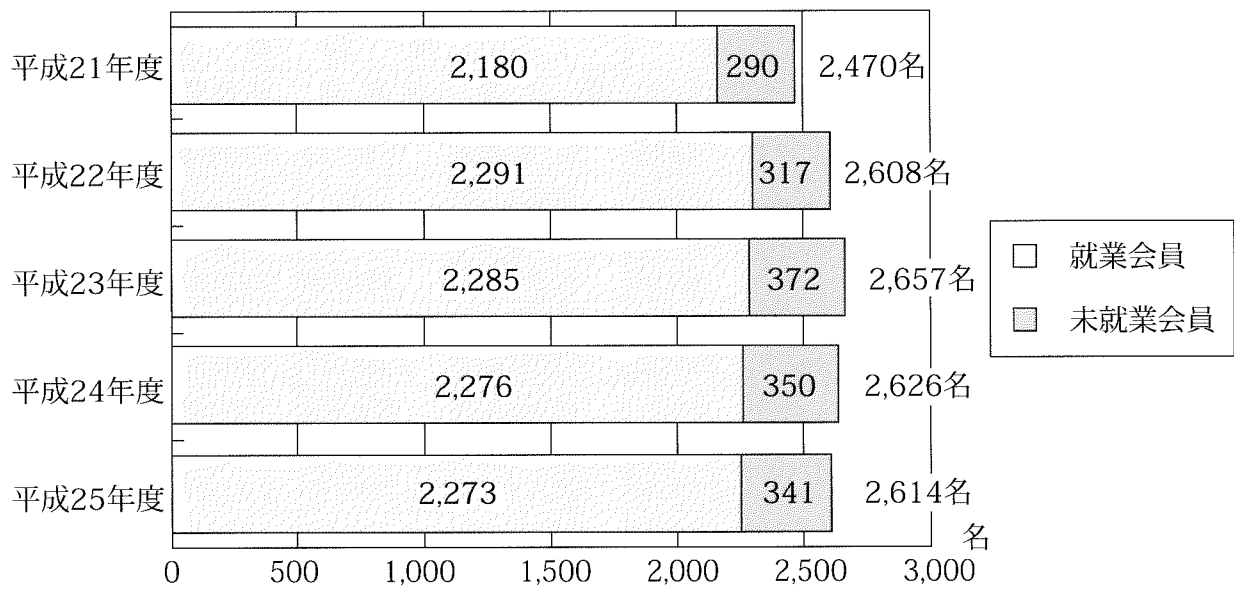
- ・会員の男女比    男性    57.6%    女性 42.4%
- ・平均年齢        男性    74.1歳    女性 73.7歳
- ・最高年齢        男性    95歳      女性 96歳

### (4) 会員数の推移

	S52年4月	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
男	503	1,454	1,550	1,559	1,514	1,506
女	201	1,016	1,058	1,098	1,112	1,108
計	704	2,470	2,608	2,657	2,626	2,614



(5) 各年度別就業実人員の推移



(6) 各年度月別就業実人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 実人員
平成21年度	1,673	1,694	1,714	1,736	1,770	1,784	1,748	1,776	1,801	1,730	1,724	1,706	2,180
平成22年度	1,766	1,767	1,811	1,813	1,784	1,887	1,810	1,796	1,804	1,815	1,786	1,802	2,291
平成23年度	1,827	1,801	1,843	1,821	1,826	1,894	1,857	1,854	1,837	1,803	1,815	1,803	2,285
平成24年度	1,858	1,875	1,881	1,877	1,875	1,915	1,872	1,894	1,892	1,845	1,841	1,850	2,276
平成25年度	1,897	1,896	1,902	1,906	1,849	1,905	1,858	1,867	1,838	1,831	1,847	1,831	2,273

### 3. 事業実績

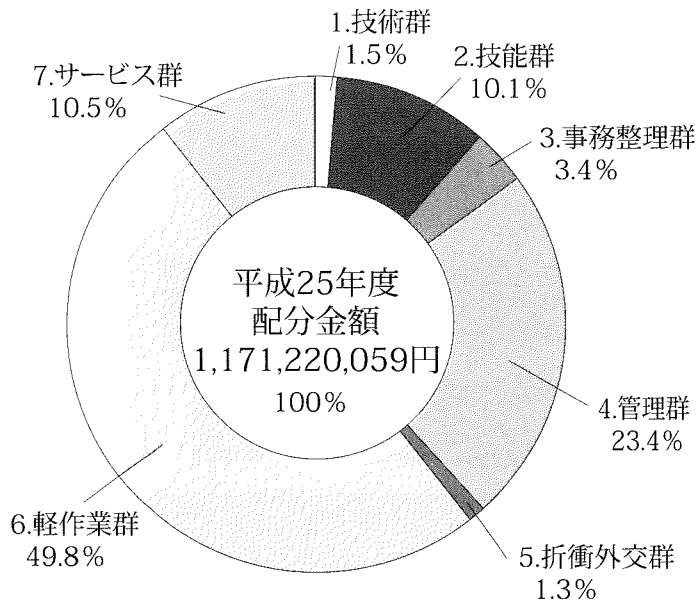
#### (1) 平成25年度月別事業実績

月別	月別 会員数	事業別	受託事業 件数	就業人員		契約金額			
				延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
	人		件	人	日人	円	円	円	円
4月	2,676	公共	49	1,070	8,838	31,723,828	644,533	2,399,689	34,768,050
		民間	1,310	2,423	17,874	64,824,732	723,441	5,013,120	70,561,293
		計	1,359	3,493	26,712	96,548,560	1,367,974	7,412,809	105,329,343
5月	2,684	公共	61	1,097	8,916	32,254,412	834,076	2,827,935	35,916,423
		民間	1,458	2,906	19,307	68,960,034	1,513,935	5,133,591	75,607,560
		計	1,519	4,003	28,223	101,214,446	2,348,011	7,961,526	111,523,983
6月	2,622	公共	54	1,293	9,621	34,332,879	850,970	2,830,280	38,014,129
		民間	1,424	2,320	17,399	65,938,877	918,253	4,875,332	71,732,462
		計	1,478	3,613	27,020	100,271,756	1,769,223	7,705,612	109,746,591
7月	2,621	公共	53	1,231	10,070	38,707,288	1,233,598	4,636,958	44,577,844
		民間	1,427	2,710	19,619	70,503,141	1,043,889	5,191,575	76,738,605
		計	1,480	3,941	29,689	109,210,429	2,277,487	9,828,533	121,316,449
8月	2,614	公共	48	1,363	9,064	31,131,657	1,357,472	1,857,160	34,346,289
		民間	1,320	2,655	19,679	66,390,819	1,313,074	4,788,476	72,492,369
		計	1,368	4,018	28,743	97,522,476	2,670,546	6,645,636	106,838,658
9月	2,633	公共	52	1,009	8,809	29,882,251	1,256,275	3,059,726	34,198,252
		民間	1,356	2,473	17,883	66,563,462	1,450,960	5,231,031	73,245,453
		計	1,408	3,482	26,692	96,445,713	2,707,235	8,290,757	107,443,705
10月	2,655	公共	51	1,025	8,702	31,193,003	1,170,630	2,358,096	34,721,729
		民間	1,511	2,866	19,377	70,795,500	1,112,225	5,244,204	77,151,929
		計	1,562	3,891	28,079	101,988,503	2,282,855	7,602,300	111,873,658
11月	2,666	公共	55	1,096	8,356	30,623,485	673,339	2,567,416	33,864,240
		民間	1,499	2,603	18,500	67,867,119	1,116,565	5,094,523	74,078,207
		計	1,554	3,699	26,856	98,490,604	1,789,904	7,661,939	107,942,447
12月	2,667	公共	42	950	7,287	27,141,338	849,465	2,359,454	30,350,257
		民間	1,369	2,427	18,497	64,255,585	958,568	4,660,203	69,874,356
		計	1,411	3,377	25,784	91,396,923	1,808,033	7,019,657	100,224,613
1月	2,660	公共	51	1,131	7,798	28,759,609	960,492	2,499,403	32,219,504
		民間	1,153	2,006	17,275	60,056,414	661,433	4,262,840	64,980,687
		計	1,204	3,137	25,073	88,816,023	1,621,925	6,762,243	97,200,191
2月	2,658	公共	54	1,285	8,502	31,664,331	875,131	3,482,729	36,022,191
		民間	1,182	2,296	16,929	60,478,359	669,430	4,363,779	65,511,568
		計	1,236	3,581	25,431	92,142,690	1,544,561	7,846,508	101,533,759
3月	2,614	公共	60	1,078	8,234	30,561,994	1,186,147	3,090,280	34,838,421
		民間	1,292	2,178	17,934	66,609,942	880,581	4,729,804	72,220,327
		計	1,352	3,256	26,168	97,171,936	2,065,728	7,820,084	107,057,748
累計		公共	630	13,628	104,197	377,976,075	11,892,128	33,969,126	423,837,329
		民間	16,301	29,863	220,273	793,243,984	12,362,354	58,588,478	864,194,816
		計	16,931	43,491	324,470	1,171,220,059	24,253,482	92,557,604	1,288,031,145

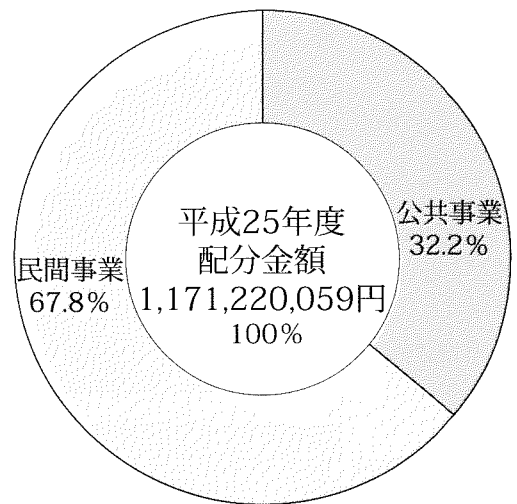
## (2) 会員の職群別就業実績

	公共事業		民間事業		合計		構成比
	延日人員	配分金	延日人員	配分金	延日人員	配分金	
	日人	円	日人	円	日人	円	%
1.技術群	0	0	5,131	17,908,620	5,131	17,908,620	1.5
2.技能群	169	1,820,351	17,866	116,331,362	18,035	118,151,713	10.1
3.事務整理群	3,293	12,647,644	5,293	26,609,979	8,586	39,257,623	3.4
4.管理群	37,436	190,815,110	20,530	83,744,133	57,966	274,559,243	23.4
5.折衝外交群	873	1,813,427	3,302	13,334,595	4,175	15,148,022	1.3
6.軽作業群	27,065	89,816,535	149,038	493,954,866	176,103	583,771,401	49.8
7.サービス群	35,361	81,063,008	19,113	41,360,429	54,474	122,423,437	10.5
8.その他	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	104,197	377,976,075	220,273	793,243,984	324,470	1,171,220,059	100.0
構成比%	32.1	32.2	67.9	67.8	100.0	100.0	

図－1 職群別配分金比率



図－2 事業別配分金比率



### (3) 各年度別事業実績（過去5年間）

年度	事業別	委託件数	延日人員	配 分 金	材 料 費	事 務 費	計	公民比
		件	日人	円	円	円	円	
昭和52年度	公 共	79	3,235	8,636,296	682,986	502,882	9,822,164	33.6 : 66.4
	民 間	704	5,132	15,847,884	2,363,864	1,177,307	19,389,055	
	計	783	8,367	24,484,180	3,046,850	1,680,189	29,211,219	
平成21年度	公 共	702	98,733	371,018,808	18,872,091	30,785,096	420,675,995	34.8 : 65.2
	民 間	13,900	199,441	718,916,102	13,840,070	56,320,434	789,076,606	
	計	14,602	298,174	1,089,934,910	32,712,161	87,105,530	1,209,752,601	
平成22年度	公 共	705	109,692	408,926,236	26,549,594	36,945,028	472,420,858	37.4 : 62.6
	民 間	14,064	203,248	723,232,761	11,807,429	56,657,534	791,697,724	
	計	14,769	312,940	1,132,158,997	38,357,023	93,602,562	1,264,118,582	
平成23年度	公 共	637	106,240	395,129,472	15,632,452	34,079,492	444,841,416	36.2 : 63.8
	民 間	14,864	203,400	713,161,594	14,644,320	55,143,945	782,949,859	
	計	15,501	309,640	1,108,291,066	30,276,772	89,223,437	1,227,791,275	
平成24年度	公 共	647	111,883	408,986,318	18,213,387	37,104,523	464,304,228	35.6 : 64.4
	民 間	16,061	217,495	766,644,035	12,226,490	61,633,514	840,504,039	
	計	16,708	329,378	1,175,630,353	30,439,877	98,738,037	1,304,808,267	
平成25年度	公 共	630	104,197	377,976,075	11,892,128	33,969,126	423,837,329	32.9 : 67.1
	民 間	16,301	29,863	793,243,984	12,362,354	58,588,478	864,194,816	
	計	16,931	134,060	1,171,220,059	24,254,482	92,557,604	1,288,032,145	

図－3 各年度別事業実績の推移

